

## 魚津市行政改革推進委員会の取組みについて

### 【趣旨】

本市においては、平成22年4月からスタートした「第4次魚津市行政改革大綱」を具体的に実施することを目的として策定された「魚津市行政改革集中プラン（以下「集中プラン」という。）」に基づき、現在、行政改革の推進に取り組んでいるところです。

しかしながら、今後予想される人口減少や少子高齢化社会の進展、市民の価値観・ライフスタイルの多様化など本市を取り巻く環境が大きく変化していく中で、持続的に行財政経営を行っていくためにも引き続き行政改革に取り組んでいく必要があると考えています。

一方で、高度経済成長と人口増加を背景としてこれまで増加を続けてきた公共施設（建物）が、今後、次々と耐用年数を迎えることとなり、多額の更新費用が見込まれることが全国的な問題となっており、これは本市においても例外ではなく、既存の公共施設を現状のまま維持し続けることはこれからの市政運営にとって大きな負担であり、真に必要な行政サービスにまで影響を及ぼしかねません。

以上より本市としては、今後さらなる行政改革に取り組んでいき、なかでも公共施設のあり方について重点的に検討していく必要があると考え、市民目線で本市の行政改革の取組みを点検していただくとともに、重点課題等について助言をいただくため、魚津市行政改革推進委員会の取組みを強化していくことといたしました。

### 【委員構成】

○学識経験者、経済界、各種団体による8名の委員で構成。

### 【役割】

- 魚津市行政改革集中プランの進捗状況の点検及び助言。
- 重点課題「公共施設のあり方検討」の調査・審議及び提言。

### 【情報公開】

○会議及び会議録については原則公開予定。